

日本一のコンパクトシティが健幸づくりの舞台 ～スマートウエルネスシティ推進事業～（蕨市）

【目的】

「スマートウエルネスシティ」の取組の一環として、まちなかで健幸づくりに取り組むことができる環境を整備する。

【概要】

ウォーキングコースの道路表示や、公園への健康遊具の設置、ウォーキングイベントの実施など、日本一のコンパクトシティを生かし、住むことで健幸になるまち「スマートウエルネスシティ」を実現する。

スマートウエルネスシティの推進

安全で歩いて楽しい環境づくり

※写真・イラストはイメージです。

蕨あるこう
ウォーキングロード

ここを左折↑

1 公園への健康遊具の設置(500万円)



市民の意識の拡大



2 ウォーキングコースの道路表示(753万円)

3 ウォーキングイベントの実施(84万5千円)

住むことで健幸になるまち

要望額：660万円（総事業費：1337万5千円） 補助率：1/2